

# MPC-200

MICRO POWDER CHARACTERIZER  
微量粉体特性化装置



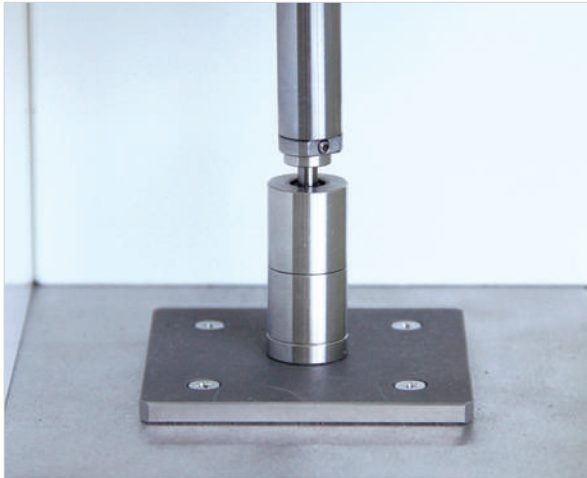
## MPC-200

Strong Point

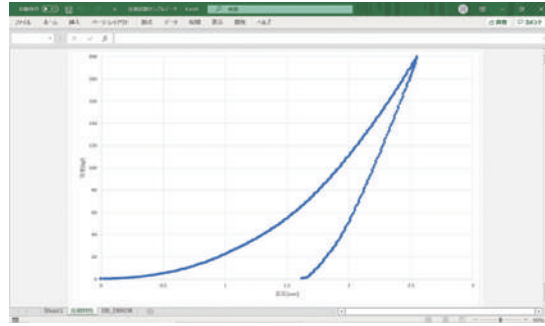
卓上に設置可能なコンパクトサイズで、1台で4種類の試験に対応。  
大型圧縮試験機の数十分の一の粉体量で様々な特性の把握が可能です。

- 1台で圧縮試験、抜圧試験、応力緩和試験、破壊試験の4種類の試験に対応しています。
- わずか十数mgの粉体量で様々な試験を行う事が可能です。
- 非接触式近接センサの使用により、圧縮開始のタイミングを正確に検出できます。
- サンプルセルは標準でφ3、φ5を用意しており、最大で200kgfまで荷重を掛けられる為、それぞれ277MPa、100MPaの圧力を加える事が可能です。(これは大型の圧縮試験機でφ11の杵を使用した場合のそれぞれ3tonf、1tonfの荷重を加えた場合と同等の圧縮試験を行う事が出来る事になります。)
- 測定操作、条件設定はタッチパネルにて行う事が可能です。
- 全ての測定データは、専用ソフトを使用してExcel上に取込む事が可能です。

# MPC-200



▲圧縮試験時状態



▲圧縮試験測定データ



▲測定用サンプルセル



▲測定画面

## 【測定可能な項目】

### ■圧縮試験

圧縮中の杵荷重、変位量を測定します。圧縮中に消費されるエネルギー量もPC上にて自動的に計算されます。粉体圧縮中の粒子挙動といった圧縮プロセスの解析に役立ちます。

### ■抜圧試験

圧縮試験後に下杵を抜き取り、抜きリングを装着して再び圧縮する事で、成形体の抜圧試験が可能です。粉体の付着性や臼壁面への残留応力の指標となります。

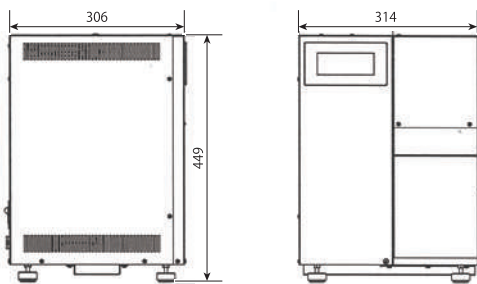
### ■応力緩和試験

圧縮中に応力が設定値に達した時点で上杵を固定し、その後の応力緩和を測定します。粉体の粘弾性を評価でき、打錠速度が粉体の圧縮性へ及ぼす影響も予測可能です。

### ■破壊試験

破壊試験は成形体として最も基本的な物性の1つで、成形体の内部構造を反映します。MPC-200では、破壊試験用サンプルセルを使用する事で、成形体の破壊硬度を測定する事が可能です。

## 【仕様】



寸 法	W314mm×D306mm×H449mm
重 量	27kg
最 大 荷 重	200kgf
荷 重 分 解 能	0.1kgf
使用サンプルセル	φ3、φ5平面(標準付属品)
電 源	AC100V 10A
デ ー タ 収 録	Excelへリアルタイム転送(USB接続)

- 本カタログに記載の仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 商品の色は、印刷の具合によって実物とは若干異なる場合がございます。



本 社 157-0062 東京都世田谷区南烏山4-27-8  
 TEL 03-3308-1217 FAX 03-3326-9678  
 未 来 望 157-0062 東京都世田谷区南烏山4-27-8  
 みらほ TEL 03-3300-5677 FAX 03-3326-9630  
 テクニカル 028-6902 岩手県二戸市浄法寺町明神沢56-2  
 センター TEL 0195-39-1102 FAX 0195-39-1103  
 仙台支店 981-3501 宮城県黒川郡大郷町大松沢字馬場崎1-1

